

令和4年度岩手県高等学校新人大会のコロナ対応について

岩手県高等学校体育連盟

1 はじめに

新型コロナウイルス感染症拡大により、年度当初より減少傾向ではあるが、依然として予断を許さない場である。

このことから、令和4年度岩手県高等学校新人大会は、現状では既に実施された第74回岩手県高等学校総合体育大会時の対応と同様に、以下の確認事項等を遵守しながら各競技大会を実施する。また、今後、感染状況が落ち着き、県等からの通知があれば、都度状況を確認しながら対応を変えていく。

2 各競技大会

(1) 開催について

実施する。但し、国や県からスポーツイベント等の中止の行動制限がかけられた場合は中止とする。

(2) 開催にあたって

ア 岩手県、岩手県教育委員会から示されている感染症に係る通知の範囲内での開催とする。

イ 中央競技団体及び県競技団体から示されているガイドライン等に準じながら、新人戦用のガイドラインを事前に作成すること。

ウ 会場内では三密の回避、マスクの着用、換気、消毒等を行う。

エ 感染拡大により、大会途中で中止になった場合は、その後の感染拡大を防止するためにも、原則、別日程での開催は行わないこととする。

オ 大会途中で中止になった場合の上位大会代表決定に係る方法を事前に協議し、参加校に通知しておくこと。

カ 観客については、感染リスクを軽減しながら全日程実施を最優先とするため、**保護者及び学校関係者に限り会場観客席への入場を可**とする。その際は、以下の事項を考慮すること。また、入場の際のルールについては、競技特性・会場の収容数等に応じ、基本的感染予防対策について各専門部で対応すること。

(ア) 入場者の健康観察を義務付けること。

(イ) 入場者の把握をし、万が一に備え、追跡ができる様、連絡先を控えるなどの対応をすること。

(ウ) マスクの着用や声を出しての声援を禁止するなど、感染リスクを軽減させること。

(エ) 会場が狭い場合には、入場者を入れ替え制にするなど、三密を回避すること。

キ 万が一、予定会場の閉鎖等があった場合、会場の変更、日程の変更については事務局と協議の上、決定すること。

ク 専門部として、事業全体の実施状況を把握すること。

(3) 参加校・参加者に関すること

ア 参加申込の前に、生徒本人と保護者の参加意向を確認しその意向を尊重すること。

イ 引率責任者は、参加する生徒の健康状態（検温・体調）を把握し、体調管理を徹底させること。

ウ 宿泊が伴わない参加が望ましいが、やむを得ず宿泊を要する場合は、部員同士及び、他の宿泊客との密接を避けるなど感染防止の配慮をすること。

エ 大会期間中に発熱した選手については、すぐに隔離のうえ、医療機関を受診し、医師の判断を仰ぐ。また、引率責任者は該当選手との接触者の特定をし、専門部の大会運営本部に報告をする。

3 感染陽性者及び濃厚接触者等の対応

(1) 感染陽性者について

陽性者は大会参加不可。保健所及び医師から指示された健康観察期間（自宅待機）の解除後も、咳などの身体症状が残る場合は、大会参加を自粛するなど、学校で適切な対応をすること。

(2) 濃厚接触者について

濃厚接触者については、保健所等で指示された健康観察期間（自宅待機）は、大会に参加することができないもの。

(3) 濃厚接触者の疑いがある場合について

濃厚接触者の疑いがあり、保健所等から「濃厚接触者に該当しない」と判断されるまでは、体調等にかかわらず、大会参加を見送ること。

(4) 参加について

ア 学校が休校措置になっている場合は、チーム及び個人（生徒）の大会参加を見送る。また、学年閉鎖、学級閉鎖になっている場合は、当該学年、学級に所属する生徒の大会参加を見送る。

イ チーム内で大会一週間前から前日までに部活動が起因する小規模クラスターが発生したチームは、大会参加を見送ること。